

機関番号	研究種目番号	審査区分番号	整理番号
00000	00	0000	0000

## 平成31年度(2019年度)研究活動スタート支援 研究計画調書

平成XX年XX月XX日  
1版

### 新規

<b>研究種目</b>	研究活動スタート支援						
<b>審査区分</b>							
<b>研究代表者 氏名</b>	(フリガナ)						
	(漢字等)						
<b>所属研究機関</b>							
<b>部 局</b>							
<b>職</b>							
<b>学 位</b>							
<b>エフォート</b>							
<b>応募要件</b>							
<b>研究課題名</b>							
<b>研究経費</b> 〔千円未満の端数は切り捨てる〕	<b>年度</b>	<b>研究経費 (千円)</b>	<b>使用内訳(千円)</b>				
			<b>設備備品費</b>	<b>消耗品費</b>	<b>旅費</b>	<b>人件費・謝金</b>	<b>その他</b>
	平成31年度						
	平成32年度						
	<b>総計</b>						
<b>開示希望の有無</b>	審査結果の開示を希望する						

## 1 研究目的、研究方法など

本研究計画調書は「平成31年度（2019年度）研究活動スタート支援 審査区分表（22頁）」の審査区分で審査されます。記述に当たっては、「科学研究費助成事業における審査及び評価に関する規程」（公募要領57頁参照）を参考にすること。本欄には、本研究の目的と方法などについて、2頁以内で記述すること。冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述し、本文には、(1)本研究の学術的背景、研究課題の核心をなす学術的「問い」、(2)本研究の目的および学術的独自性と創造性、(3)本研究で何をどのように、どこまで明らかにしようとするのか、について具体的かつ明確に記述すること。

**（概要）**

**（本文）**

【1 研究目的、研究方法など（つづき）】

## 2 本研究の着想に至った経緯など

本欄には、(1) 本研究の着想に至った経緯と準備状況、(2) 関連する国内外の研究動向と本研究の位置づけ、について1頁以内で記述すること。

### 3 応募者の研究遂行能力及び研究環境

本欄には応募者の研究計画の実行可能性を示すため、(1)これまでの研究活動、(2)研究環境（研究遂行に必要な研究施設・設備・研究資料等を含む）について2頁以内で記述すること。

「(1)これまでの研究活動」の記述には、研究活動を中断していた期間がある場合にはその説明などを含めてもよい。

【3 応募者の研究遂行能力及び研究環境（つづき）】

#### 4 人権の保護及び法令等の遵守への対応（公募要領 4 頁参照）

本欄には、本研究を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など指針・法令等（国際共同研究を行う国・地域の指針・法令等を含む）等に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を、1 頁以内で記述すること。

個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査・行動調査（個人履歴・映像を含む）、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となります。

該当しない場合には、その旨記述すること。







(1) 応募中の研究費

研究者氏名					
資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名)	研究課題名(研究代表者氏名)	役割	平成31年度の研究経費(期間全体の額)	エフオ-ト(%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由(科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額)
			(千円)		
			(千円)		
			(千円)		
			(千円)		
			(千円)		

(2) 受入予定の研究費

研究活動スタート支援9 - ( )

資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名)	研究課題名(研究代表者氏名)	役割	平成31年度の研究経費(期間全体の額)	エフオ-ト(%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由(科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額)
			(千円)		
			(千円)		
			(千円)		
			(千円)		
			(千円)		
(3) その他の活動					
合 計				(%)	